

木村俊介 Concert

『音象』2026

薫風に、 笛の音をのせて

澄んだ笛の音は、胸の奥にしまわれた、
いつか感じた想いを呼び起こします。
和洋の楽器が紡ぎ出す、音の心象風景。
古今東西の名曲も交えて、
心震えるひと時をお届けします。

篠笛・能管・三味線 木村 俊介

和楽器奏者として活動する一方、演劇や舞踊など様々な舞台作品において、作曲や音楽監督を担当。
自主公演では、国内外からの多彩なゲストと共に、文学・絵画などをモチーフとした斬新かつ独創的な作品を発表し続けている。
海外での活動も多く、これまでに世界5大陸35カ国の音楽祭に招聘出演。
'20年より、エッセーとCDによる会員制季刊誌『音之文』(オトシブミ)を発行。
'23~'25年 ◆カヤグム奏者・朴 淳响氏とのLIVEプロジェクト『鵲の橋の上で』を日・韓で開催。
'24年 ◆英国のピアニスト・Kit Downesとのコンサートをロンドン Kings Placeにて開催。
《木村俊介 website》 <http://insho.kmlw.net>

ゲスト

ヴァイオリン 西田ひろみ

上野学園大学音楽学部卒業。ヴァイオリンを江藤俊哉、篠崎功子、竹内茂氏に師事。在学中、微分音グループ「シジジーズ」を結成。作曲家冷水ひとみと共にTZADIKレーベルよりCDリリース、ライブ活動、TV番組、CM等の音楽製作に携わる。スタジオワークにも多数参加。
'95~'98年カイロに滞在し、アラブヴァイオリンをアブドダギールに師事。現地のミュージシャンとも多数共演。
'13年シジジーズの新作「otona」をリリース。'15年イタリアボローニャでの「アンジェリカフェスティバル」に参加。現在は邦楽器との共演も多くジャンルを超えたヴァイオリン奏者として数々の国内、海外公演に参加している。

箏(十三絃・二十絃) 稲葉美和

4歳より生田流箏曲を学ぶ。CD「遠くの雨」「あおのむこう」「海を織る」(コントラバスとのデュオ)、「桜の咲くころに」(箏ソロ)等。オリジナル曲を中心としたコンサート活動をする他、NHKスペシャル「大地の子を育てて」('05年日本賞グランプリ受賞番組)を始めとするTV、ラジオ番組等の音楽制作参加や出演、小椋佳や ヤドランカ、浅野温子の公演に参加するなど、個性的で心地よい音づくりを追求しつつ活動中。邦楽器の為の作曲・編曲も多数。H.24年度宮城道雄記念コンクール作曲部門第一位。
《稲葉美和 website》 <http://inaba.kmlw.net/>

2026年

5月17日(日)

開場：午後2時30分

開演：午後3時

入場料：前売券 3500円
当日券 4000円

会場 つるぎ町就業改善センター
1階大会議室 (つるぎ町宮下61)

チケット・お問合せ

【上井 茂】
tel. 090-7844-0374

※定員200名です。売り切れ次第締め切ります。
※チケットは公演中止以外の払い戻しは致しません。
※公演は休憩15分を含み約2時間を予定しております。

徳島自動車道美馬IC

